

OZUNET

おづねっと

食堂
Dining



2026年5月号

近隣の先生方には平素より大変お世話になっております。

形成外科の林いづみと申します。

私自身は2018年より旧府中病院に赴任し、以来形成外科全般の診療を行ってまいりましたが、再編統合により2024年12月に新たに誕生した泉大津急性期メディカルセンターへと形成外科もそのまま移り、現在は形成外科医3名で診療に当たっております。内科や外科といった科に比べ、形成外科はまだ患者さんにとっては耳馴染みの少ない科かもしれません。ほくろなどの腫瘍や、顔面骨の骨折や体表の外傷など非常に身近な疾患も含め網羅する範囲は広く、先生方も迷われるケースもあるかと思えます。そのような際はお気軽にお問い合わせください。

今回は当科で注力している専門領域について、以下の通りご案内申し上げます。

資格 / 日本形成外科学会専門医・領域指導医
日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医
日本創傷外科学会専門医
乳房再建用エキスパンダー・インプラント責任医師



形成外科
部長 **林 いづみ**
はやし いづみ

注力する専門領域のご紹介

地域の先生方との連携において、特に当科が専門性を発揮できる領域をご案内いたします。

乳房再建：安全性と確実性を重視した再建

悪性腫瘍の治療、乳房の喪失という重い現実と向き合う中で、乳房を再建できるという提案は、長期にわたって続く様々な治療をやり抜くうえでの大きな動機づけとなります。ボディイメージの変化を減らし、自尊心を維持するために良好な再建は非常に重要です。時に手術まで短期間しかないことがあります。乳腺外科と緊密に連携し、患者さんのライフスタイルに合わせた再建を提案しております。

● 広背筋皮弁 (LD flap)

背部の皮膚・皮下組織とともに有茎広背筋を移行させる、極めて信頼性の高い術式です。血管トラブルのリスクが低く、手術時間も短縮できるため、身体的負担を抑えた良好な再建が可能です。

● インプラント (人工乳房)

日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会の認定施設として、エキスパンダーおよびインプラントを用いた再建を実施しております。

また乳房のボリュームだけではなく、乳頭・乳輪の再建も行っており、局所皮弁や健側からの乳頭移植での形の再建や、タトゥーなどでの色の再建が可能です。

眼瞼下垂症：生活の質を改善し、健康寿命を延ばす機能再建

加齢とともに、眼瞼挙筋腱膜が伸びたり、付着部位が外れるなどといったことから、あるいは先天的な眼瞼下垂によって、「まぶたが下がっている」「目が重い」「視界が狭い」などの症状が生じてきます。これに対し、余剰皮膚の切除や、伸展した腱膜を縫縮する、あるいは挙筋機能の低下が著しい場合は自家組織やナイロンなどの人工物を使って前頭筋に固定する吊り上げ術などを行います。

機能改善

腱膜固定術などにより視野を拡大いたします。代償的な眉毛挙上による頑固な頭痛や肩こりが劇的に改善するケースも多く、非常に満足度の高い手術です。

その症状、

がん けん か すい
眼瞼下垂
かもしれません。

こんな症状がある方は、お気軽にご相談ください。

- まぶたが開きにくい
- おでこのシワが深くなった
- 視野が狭くなった
- まぶたの皮膚がたるんできた
- 眼そう、疲れた顔と言われる
- 頭痛、肩こり、眼精疲労がひどい

【受付時間】8:15～11:45

	月	火	水	木	金	土
9:00-11:45	林	川田	-	林	川田	-
14:00-17:00					(眼瞼下垂外来) 川田	

(祝日除く)

東大津急性期メディカルセンター

眼瞼下垂外来

まぶたの悩みを抱える患者さんをご紹介ください

慢性潰瘍・難治性創傷への包括的アプローチ

代表的なものとして糖尿病性潰瘍や静脈うっ滞性潰瘍、虚血性潰瘍、褥瘡などがあります。こういった慢性、難治性の潰瘍は複数の要因が絡み合っていることが多く見られます。これらを解決するために、多職種、複数科でのチーム医療が必要となってきます。形成外科はこのチーム医療のゲート科、まとめ役として治療を進めていく役割を担っていきます。

● 積極的なデブリドマン

壊死組織を除去しバイオフィルムをコントロールすることで、治癒機転を再始動させます。

● 最新の創傷管理

ステージに合わせたドレッシング材の選択や、局所陰圧閉鎖療法（NPWT）により、迅速な肉芽形成を促進いたします。

● 下肢救済（Limb Salvage）

虚血が疑われる場合は循環器内科や血管外科と連携し、患者さんの「歩行」と「生活」を守るためにともに治療にあたっていきます。

● フットウエアなどの装具

治療中、あるいは治療後のケアのために、必要があれば専用の足底板などの免荷装具や弾性ストッキングなどを専門の義肢装具士に依頼いたします。

顔面骨骨折：整容面を考慮した専門的治療

交通事故や転倒など、外傷で顔面骨骨折を受傷することがしばしば見られます。

整容面の問題のみならず、眼球運動障害や複視などの視機能の障害、咬合の障害、通気の障害など機能面の障害をきたすこともしばしばみられます。

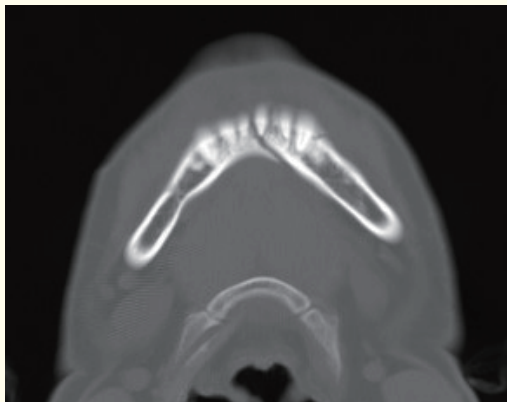
骨折自体は時間経過とともに徐々に癒合してくるため、受傷後 2 週間程度の間には整復したほうが望ましいです。

顔面骨骨折： 鼻骨骨折や眼窩壁骨折、頬骨骨折、下顎骨骨折など

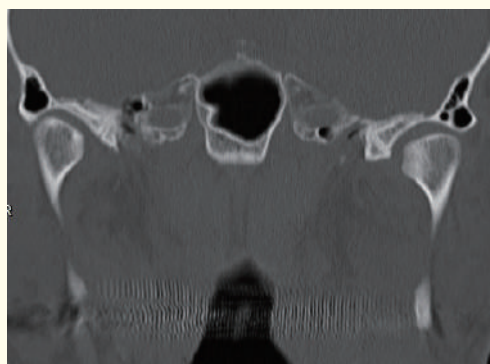
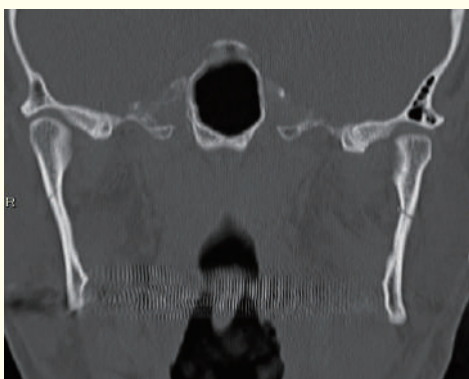
症例 1 下顎骨骨折（おとがい部、左関節突起）

術前 CT

開口制限、咬合不正あり



術後 CT



骨折は良好に整復されています

【術後 6 か月】 開口制限なし 咬合良好

診療連携における「三つの約束」

1. 迅速なフィードバック

初診後、直ちに詳細な報告書をお送りし、方針を共有いたします。

2. 適切な逆紹介

症状が安定した段階で、速やかに先生の元へお戻しさせていただきます。

3. 「とりあえず相談」の歓迎

適応か迷う場合でも、お気軽にご相談ください。

地域の先生方の「外来のパートナー」として、当科のリソースを最大限に活用していただければ幸いです。

外来診療担当医表

● 予約制

	月	火	水	木	金	土
午前	予約 林 いづみ	予約 川田 恭平	予約 交代制	予約 林 いづみ	予約 川田 恭平	—
午後	—	—	—	—	完全予約 川田 恭平 眼瞼下垂外来	—

2026年5月1日現在

- ・ 黒字→男性医師 赤字→女性医師
- ・ 診察受付…8:15~11:45(診察は9:00から)
- ・ 予約時間はあくまでも目安です。診療の状況により、お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。
- ・ なお上記診療体制は変更する場合がございますので、事前にご確認くださいようお願いいたします。

ご予約方法（患者さんの紹介方法）

- 1 診察・検査申込用紙【FAX用】にご記入ください。
（各種検査申込用紙はホームページからダウンロードしてご使用ください）
- 2 申込書を地域医療連携室へFAXしてください。
- 3 予約状況を確認し、予約をお取りいたします。
- 4 予約票をFAXで返送いたします。
- 5 予約票を患者さんへお渡しください。
当日予約票・診療情報提供書をご持参ください。

※お急ぎの場合はお電話でも対応させていただきます。

※予約状況により、ご希望に添えないことがございます。ご了承ください。

予約受付時間

月～金曜日 9:00～20:00まで

土曜日 9:00～17:00まで ※日曜・祝日を除く

Tel. 0725-58-8235 Fax. 0725-58-8238

泉大津急性期メディカルセンター 地域医療連携室

無料送迎バス

下記の送迎バスを運行しています（日曜・祝日は運行していません）。

- …「高石駅高架下→鶴山台バス停→鶴山台停留所」行
- …「泉大津駅→松ノ浜駅→泉大津森郵便局前」行
- …「和泉青葉台→和泉中央駅」行
- …「ベルランド総合病院（府中病院・ベルアンサンプル経由）」行
- …シャトルバス「当院→府中病院→JR和泉府中駅」行

※泉大津市運営の「ふれあいバス」北・中・南回り全コース停留します。

時刻表など
詳細はこちら



Address. 〒595-0031 大阪府泉大津市我孫子 97-1

Mail. chiikirenkei@imc.seichokai.or.jp

病院WEBサイト



YouTube



Instagram



LINE



患者さんの紹介に関するご不明な点は、地域医療連携室までご連絡ください。

おづねっと Vol.15

発行日：2026年5月10日 発行責任者：院長 田口 晴之 編集責任者：地域連携部長 大平 豪 編集者：地域医療連携室